

あま市民病院だより

★外科外来でよく診る疾患

令和5年4月1日からあま市民病院外科へ着任いたしました外科の栗田くりたです。

外科外来では外傷(体表面)、皮膚腫瘍(類表皮嚢腫、脂肪腫)を診させていただくことが比較的多い
です。これらの疾患に対しては外来で必要に応じて縫合処置や腫瘍摘出を行います。

また入院して手術が必要な疾患としては鼠径ヘルニア(脱腸)、痔疾患(いぼ痔)、胆石症などがありま
す。残念ながら悪性腫瘍の手術は現在行っていません。

今回は類表皮嚢腫についてお話したいと思います。一般名ではアテロームや粉瘤と呼ばれ、体のいた
るところ(顔、背中、お腹、お尻、四肢など)にできます。

皮膚の下にできた袋の中に皮膚垢などがたまり、数か月～数年で大きくなる腫瘍です。良性なのでそ
のままにしておいても問題はありますが、大きくなると袋が破れ悪臭を伴った内容物が排出されたり、
炎症や感染を起こすと痛みを伴います。このような状態になって病院へ来られる方が多いです。

外来では袋を切開して内容物をできるだけ
排出して、炎症が治まり袋が小さくなるのを待
ちます。再発を防ぐため、後日小さくなった袋を
手術(約30分)で摘出します。3cm未満で炎症
や感染を伴っていなければ、切開せずに一回の
手術で摘出することも可能です。

最近皮膚に気になるできものができたとい
う方がみえましたら、一度外来でご相談いただ
ければと思います。

あま市民病院 外科 栗田くりた 賢二けんじ



公益社団法人

地域医療振興協会

あま市民病院

～市民と連携機関に信頼され、健康と安心を提供する病院～

〒490-1111 あま市甚目寺畦田1番地

問合時間:午前8時30分～午後5時

(土・日曜、祝日を除く)

☎ 444・0050 FAX 444・0064

<https://www.amahosp.jp/>



◆◆◆あま市民病院Facebookのご紹介◆◆◆

あま市民病院の活動やお知
らせなどをFacebookでも発信し
ています。



<https://www.facebook.com/amahosp/>